

中央図書館

おひざにだっこのおはなし広場

時2月18日(水) 午前11時

場tette3階「たたみルーム」

定30人

内おはなしの会「ラ・ポム」によるお話し会

こども読み聞かせ会

時2月28日(土)、3月14日(土) 午後2時30分

場tette2階「こどもライブラリー」

定20人

内読み聞かせの会ポケットによるお話し会

中央図書館 ☎(75)3309

長沼図書館

すくすくタイム

時3月11日(水) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊びなど

長沼図書館 ☎(67)2138

岩瀬図書館

おはなしのつどい

時2月21日(土)、3月14日(土) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせや手遊びなど

ちいさなおはなしのへや

時3月4日(水) 午前10時30分

内絵本の読み聞かせ、わらべうた、手遊びなど

岩瀬図書館 ☎(65)3549

献血にご協力を

時2月22日(日) 午前10時～午後4時

場イオンタウン須賀川(古河105)

健康づくり課 ☎(88)8125

百歳賀寿

古川節子さん  
(小中・大正14年12月6日生まれ)

中山みさをさん  
(下小山田・大正14年12月15日生まれ)

要介護認定者の各種控除証明書

所得申告のときに次の証明書を提示すると、各控除が受けられます。必要な人は、長寿福祉課に申請してください。

おむつ代医療費控除確認書

介護保険要介護認定用の主治医意見書により、該当の有無を確認します。※尿失禁があっても、要介護認定用の主治医意見書に記載がない、または寝たきり度が基準に満たないときは交付できません。

障害者控除対象者認定書

次の全ての要件を満たす人に交付  
▶満65歳以上で、介護保険の要介護または要支援認定を受けている人  
▶介護保険の認定調査票や主治医意見書で、日常生活自立度の判定が一定基準以上の人  
▶身体障害者手帳などを持っていない人  
※要介護・要支援認定を受けていても対象にならないときがあります。

申請に必要な物

介護保険被保険者証または要介護認定・要支援認定等結果通知書

※各種証明書の発行には約1週間掛かります。

申・健康福祉課 ☎(88)8117

就学援助制度

小・中・義務教育学校への就学が経済的に困難な児童・生徒の保護者に、次の費用の一部を援助します。

内学用品費、通学用品費(第1学年を除く)、新入学児童・生徒の学用品費など(入学前に支給を受けた人を除く)、校外活動費、修学旅行費、給食費、生徒会費、PTA会費、クラブ活動費など

※認定には所得基準があり、世帯の収入や家庭の状況などを基に、毎年度判定します。

令和8年度分の申請

通学する学校を通して申請してください。

詳しくは、学校教育課または各学校にお問い合わせください。

健康福祉課 ☎(88)9168

アリーナ60分・90分プログラム(3月)

チェアヨガセラピー(60分)

時3月3日(火) 午後7時～8時

定20人

講師 コネル・トレイシーさん

申込期間 2月11日(水・祝)～25日(水)

太極拳(90分)

時3月14日(土) 午前10時～11時30分

定30人

講師 湯田ヨシ子さん

申込期間 2月11日(水・祝)～3月7日(土)

コアトレーニング(90分)

時3月18日(水) 午後7時～8時30分

定30人

講師 大河原里美さん

申込期間 2月11日(水・祝)～3月11日(水)

場円谷幸吉メモリアルアリーナ

内市内在住または在勤、在学の15歳以上の人(中学生を除く)

申申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて円谷幸吉メモリアルアリーナにお申し込みください(電話予約可)。

¥200円

健康福祉課 ☎(76)8111

ノルディックウォーキングで健康になろう

時3月7日(土)・21日(土) 午前10時～正午

場緑のスポーツエリア 定15人

¥500円(ボールの貸し出し無料)

申・健康福祉課 ☎(89)1766

公立岩瀬病院「健康教室」

時2月16日(月) 午前11時30分～午後0時10分

場公立岩瀬病院

内医師、看護師、理学療法士、歯科衛生士による糖尿病の知識を深める講演

健康福祉課 ☎(75)3111

親子スポーツリズムトレーニング

時3月7日(土) 午前10時～11時30分

場円谷幸吉メモリアルアリーナ

内市内在住または在勤の4歳～小学2年生の親子

定20組(子ども1人に付き保護者同伴)

申申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて円谷幸吉メモリアルアリーナにお申し込みください(電話予約可)。

申込期間 2月10日(火)～28日(土)

¥500円(1組)

健康福祉課 ☎(76)8111

後期高齢者医療保険「医療費のお知らせ」を郵送

県後期高齢者医療広域連合では、病院などで診療を受けた日数(回数)や医療費などを記載した「医療費のお知らせ」を毎年1回郵送しています。

今年2月下旬から順次発送しますので、不明な点や誤りがあったときはお問い合わせください。

健康福祉課 ☎(88)8123

健康啓発イベント「意外に知らない、カラダのこと」

3月の女性の健康週間と自殺対策強化月間に合わせて、様々な体験イベントを開催します。

時3月7日(土) 午前10時～午後1時

場tette1階「でんぜんホール」

内●自律神経チェック ●マッサージ体験 ●体組成測定 ●乳がん触診モデル体験 ●関連本の紹介 など

健康福祉課 ☎(88)8123

市の財政状況を家計簿に例えてお知らせします

市では、効果的で効率的な市政運営を目指して「市集中改革プラン」に取り組んでいます。今回は、市の財政状況を「家計簿」に例えて解説するとともに、プランの取り組み内容をお知らせいたします。

令和6年度市一般会計歳出決算額376億円を、1年間の支出376万円の家計に例えました。

※年の支出合計3,760,000円÷12カ月＝月の支出合計313,000円

毎月の収入

●給料(市税、国・県支出金など) 282,000円

月の収入合計 282,000円

毎月の支出

●食費など(人件費) 54,000円(17.2%)

●医療費など(扶助費) 73,000円(23.3%)

●借金返済(公債費) 30,000円( 9.6%)

●光熱費・被服費(物件費) 41,000円(13.1%)

●車や家具の修理など(維持補修費) 4,000円( 1.3%)

●町内会費など(病院、消防、ごみ処理に対する負担金など) 44,000円(14.1%)

●自宅増改築・補修費(投資・出資金など) 30,000円( 9.6%)

●子どもへの仕送り(特別会計繰出金) 22,000円( 7.0%)

●貯金(普通積立金) 2,000円( 0.6%)

●クレジットカード当月利用額(繰越金) 13,000円( 4.2%)

月の支出合計 313,000円

収入と支出の差額

収入額282,000円－支出額313,000円

=△31,000円の赤字

赤字の補填分

●銀行から借金(市債) 16,000円

●貯金の引き出し(基金繰入) 15,000円

1年間の赤字額

借金総額 16,000円×12カ月＝192,000円

貯金の引き出し総額 15,000円×12カ月＝180,000円

1年後の借金額と貯金額

借金総額(市債残額) 3,968,000円

貯金残高(基金残高) 163,000円

市集中改革プランの取り組み内容

計画期間 令和7年度から令和9年度までの3年間

計画目標 ●財布に余裕を作る(支出額を軽減させる) ●貯金を増やす(基金の積み立てを増加させる)

取り組み

▶公共施設の統合 維持管理費などの削減のために、施設の統合や休止、廃止をする

▶休館や開館時間の変更 公共施設などの休館日を増やしたり、開館時間を短くしたりする

▶使用料や手数料の改定 施設を維持していくために、施設の使用料などを値上げする

市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

健康福祉課 ☎(88)9182

市行財政改革取組方針「集中改革プラン」

すがわしのざいせい